

## スポーツアラカルト!

公園内は、芝と砂地があり各ホールで歓声があがったり、ホールインワンの報告があったり和気藹々とプレーを楽しみ、大いに交流が深められたようで、次大会への参加を約束しあっている姿が見られました。

閉会式では、白石東地区センターの事業として白石東・東白石両連合町内会共催のグランドゴルフを楽しむ会の開催案内がありました。

★ 真夏の暑い太陽の日差しのもと、第25回 白石東地区少年野球大会が8月11日〔日〕に白石東公園で開催されました。

3チームによるリーグ戦で、優勝 大谷地第一町内会チーム、準優勝 白樺自治会チーム、第3位が栄通17丁目町内会チームでした。

対戦スコアは、1点を争う熱戦で、素晴らしい試合でした。その結果3チームが一勝一敗の同率となり、得失点差で順位を決定いたしました。

主催者としては、熱中症の心配、勝敗の行方などハラハラしながらの運営でした。保護者の皆さんも、水分の補給をしたり、冷たいタオルを用意したり、試合を見つつ健康管理にあたっておりました。

閉会式では、4年ぶりに秋季新人戦大会を開催する旨の説明をし、活躍を期待し終了いたしました。



★ 前日が降雨で開催が危ぶまれた中、何とかグラウンドの使用が可能となり、秋空のもと、第31回 白石東地区グランドゴルフを楽しむ会が9月10日〔日〕に白石南公園で開催され、7町内会より55名が参加しました。

競技は3ラウンド24ホールで実施し、コース設定も少し短く、砂利を避けたり、障害物を避けるような簡単なコース設定をしたところ、ホールインワンが続出。大幅に打数が減少し、コースのあちらこちらで歓声が上がっているさなか、小雨が降ったものの、熱気で吹き飛ばしておりました。

表彰では、男子の部の優勝者は3ホールを48で回るといふ、今迄にないスコアでした。

初めて参加し、楽しかったと言っていたいたり、地域全体での交流の輪が広がってきている感じを受けております。

今後も楽しみながらの健康づくりを進めてまいりたいと思います。(長井)

## 第35号



### 地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内を取材し、年3回発行する予定です。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参ります!



### トンネルを彩るタイルアート

白石区内を縦断している「白石ころもど」(7.2km)で南郷通16丁目南のトンネル壁面(総延長62m)に描かれているタイル壁画は、平和をテーマにした「平和は人類最高の理想なり」《ゲーテ》の格言にも比するタイルアートです。

江別市在住の彫刻家原田ミドーさんが監修し、壮大なテーマによる多彩なカラータイルの破片を張り合わせて描いております。

今年の製作期間は、8月22日～9月4日の14日間でおよそ延べ350人が参加し、3カ年計画の2年目で来年に完成します。

この壁画は地域住民の方や、トンネルを通りがかりの人、大谷地小学校生徒さんなど、地域の皆さんによる参加で作成されました。

更に、このタイルアート事業は「白石ころもど」区間に於いて、今年で8年目になります。

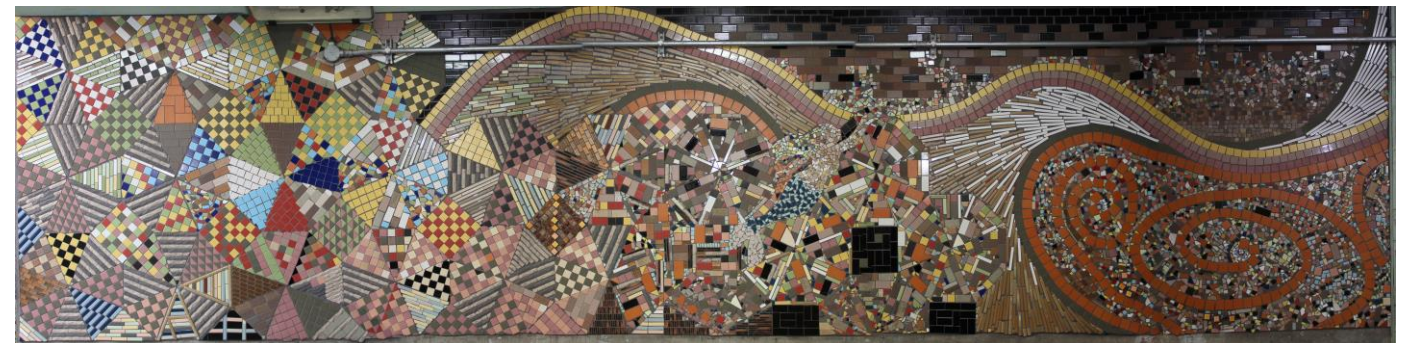
また、上記地域住民の皆様他に、白石東地区まちづくり協議会が主催となり、区役所地域振興課(まちづくり調整担当係)の協力と、札幌市さぽーとほっと基金(株式会社きのとやさんの寄付)の助成によって今日に至っております。

結果、暗いイメージのトンネルが明るい芸術空間に変わり、トンネル内の落書きが一変し、完成後の壁画には落書きが無くなっております。

とても喜ばしいことと思っております。まさに「絵画(壁画)は言葉を持たぬ詩である」《ホラチュウス》(古代ローマの詩人)を思わせます。

年間を通し、「白石ころもど」上の四季折々の風景とトンネル内の壁画が調和し、そこが多くの市民の憩いの場となり、またウォーキングやジョギングの通行によって健康維持・増進の場となることを願うものであります。

このタイルアートが地域環境美化に寄与し、地域住民の連帯の場となり、児童にあつては情操教育に役立ち、これからも地域の皆様の協力により継続されることを期待し、来年度の完成を目指したいと思います。(田森)



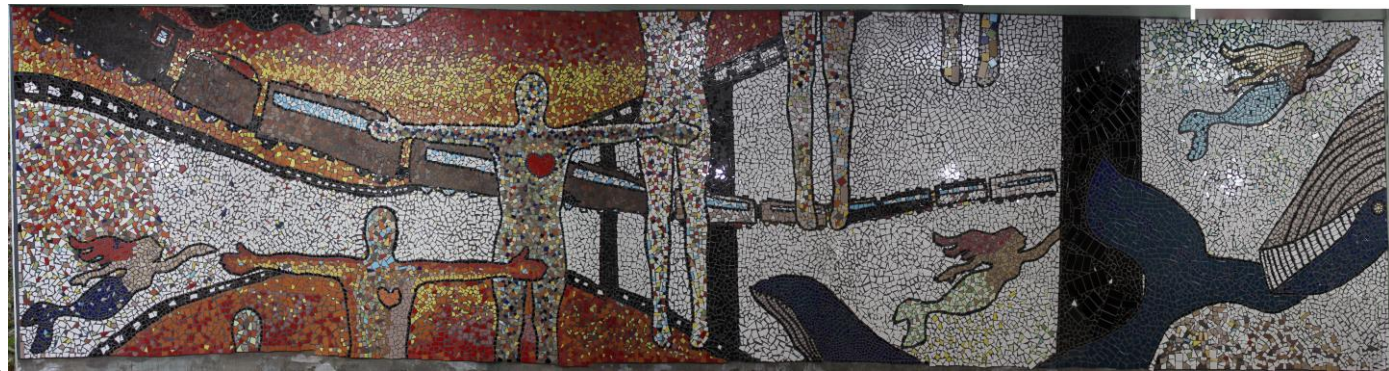
取材スタッフ 市橋〔まち協〕・杉浦〔まち協〕・田森〔まち協〕・福田〔まち協〕・横野〔まち協〕・石山〔まち協〕・長井〔体振〕・東海林〔青少年育成〕・神〔青少年育成〕

スタッフ  
募集中!

お問い合わせ 「白石東地区まちづくり協議会」

〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6 白石東まちづくりセンター内  
TEL: 011-862-0813 FAX: 011-862-8694 (休館: 土・日・祝日)

## トンネルを彩るタイルアート



## 交通安全活動について

いつも白石東地区の皆様には交通安全運動にご協力を頂き有難うございます。

白石東地区では、交通安全実践会、交通安全母の会を中心に、例年4月～11月までの間、町内会、老人クラブ、スクールゾーン実行委員会などの様々な団体の方々が街頭啓発、決起大会、交通安全教室等の運動に取り組んでいます。

今年度の初夏の交通安全決起大会と大型街頭啓発は、平成28年6月3日午前10時から南郷丘公園で400人以上が集合し、区民の交通事故ゼロを願い開催されました。当日は小雨が降りましたが、街頭啓発は南郷通を中心に予定どおり実施されました。

また、秋の交通安全特別大会と大型街頭啓発は、平成28年9月28日午前10時から秀岳荘駐車場で開催され、秋の決起大会も区民の交通事故ゼロを目指して実施されました。街頭啓発は各地区ごとに配置に着きましたが、啓発開始直後に雨が降り出し、早めの切り上げとなりました。

当日は500人以上の参加がありました。多くの参加者の皆さん有難うございました。

### ※札幌白石交通安全協会の活動紹介

白石区の交通安全運動は、札幌白石交通安全協会が中心となって行われております。この協会には7つの支部と「女性ドライバー部会」があります。「女性ドライバー部」のみなさんは、大型街頭啓発のとき横断幕をもって現場の指定の場所に立ち啓発を行っております。また、毎年、交通安全遺児募金活動も行っております。募金は公益社団法人「北海道交通遺児の会」へ届けますが、毎回大変感謝されるそうです。「女性ドライバー部会」のみなさんのご苦勞に感謝を申し上げます。

各支部では車両広報とパトライトの活動を実施しております。車両広報は、ディライト（昼間点灯）で車両を走行しながら録音機材を利用し、交通安全の呼びかけを行っております。また、パトライトは道路内では禁止されておりますので、赤色回転灯を点灯しますが道路は走行せず、必ず道路外に車両を止めて、マグネット式の表示板を車両に貼付して、交通安全の啓発品の配布などを行いながら30分間実施しております。（福田）



## 第7回 白石東地区 健康まつり

人数制限のあるコーナーでは、整理券を配布し順番を守ることを約束し、トラブルもなく進行しました。

健康づくりサポーターによるイキイキ体操、ボランティア・鍼灸柔整マッサージでリフレッシュ、お口の健康、配食サービス、体内測定コーナー、ニュースポーツ、健康相談など多くのブースが開催されました。各コーナーへの誘導も実施場所の状況を見ながら、対応可能な人数で調整をしました。

また、マッサージコーナーでは、予定人数を超えて対応していただき、来場者も喜んで施術を受け、担当者としてもこのことに、感謝！感謝！です。

体内測定コーナーでは、各種測定後、あちらこちらでデータを比較したりして、自分の健康を知るひと時となったようです。

スタッフ合わせて143名の参加者でしたが、これからもより多くの皆さんの参加をお願いいたします。（長井）

## スポーツアラカルト！

★曇り空で開会した第25回 白石東地区マラソン大会が、6月26日〔日〕に大谷地冒険公園を発着とした「白石こころード」で開催されました。

出場選手は、道職員住宅、南郷の森を含めて10町内会より小学生男子47名、小学生女子11名、中学生男子2名、高校生以上30歳代2名、40歳以上男子4名、40歳以上女子4名を合わせて70名の選手が健脚を競いました。

大会運営は、各町内会長を始め、スポーツ推進委員、体育スポーツ振興会役員、青少年育成委員会役員や、参加選手の保護者の皆さん、白石東地区交通安全実践会などの協力のもと実施されました。大会役員の主な役割は、会場として「白石こころード」を使用することから、自転車走行の方、ランニングをしている方、ウォーキングをしている方などが利用しているため、出場選手との接触がないよう、安全確保等のための走路員として協力してもらいました。競技中に、「邪魔だ」とか、「何やっている」等々の心無い言葉を浴びせられつつ、「競技中マラソン大会です」、「安全走行をお願いします」と毅然と答える姿も見られました。

閉会式は、小雨のなかで実施しましたが、クラス別の入賞記念品や参加賞の受け取り、9月25日に開催される白石区のマラソン大会の案内をして終了いたしました。



★夏空のもと、第30回 白石東地区グランドゴルフを楽しむ会が、7月3日〔日〕に白石南公園で開催され、8町内会より62名の参加でした。大会は3ラウンド24ホールで実施し、参加者には80歳代の方が16名を数えておりました。

男子の部の優勝者、第3位、女子の部の準優勝者はいずれも80歳代の方でした。↳

## ミステリーバスツアー

去る7月9日、毎年恒例の白石東地区青少年育成委員会の夏の行事として、今回は行き先が秘密な「ミステリーバスツアー」を開催しました。子ども42名と育成委員12名のわくわく・ドキドキなツアーが始まりました。

天候にも恵まれ、1ヶ所目の滝野すずらん丘陵公園では6つの班に分かれて、班長さんを中心に溶岩滑り台を滑ったり、水遊びをしたりなど楽しい時間を過ごしお弁当を食べました。2ヶ所目は真駒内滝野霊園にあるモアイ像をバスの中から見て、車中ではモアイ像クイズで盛り上がりました。間もなくして3ヶ所目の舍利山佛願寺大涅槃聖堂に到着し、副住職さんのお話を聞いて日本最大(45m)の涅槃像を見学しました。間近で見る黄金に輝く大仏様に子どもたちもビックリした様子でした。最後の4ヶ所目は藻岩山の山頂にモーリスカーで登りました。少し曇っていましたが、小さく見える札幌ドームや百年記念塔など札幌の街を眺めることが出来ました。

4ヶ所巡りましたが、迷子になったりケガをすることもなくスケジュール通り予定も進み、とても楽しい1日を過ごすことが出来ました。子どもたちの楽しい夏の思い出になってくれると嬉しいです。(神)



## 第9回 クリーンアップ大作戦

今年で9回目となる「クリーンアップ大作戦」＝清掃活動が6月23日(木)に行われました。この活動は、札幌商工会議所附属専門学校学生諸君による地域貢献活動の一環として、白石東地区まちづくり協議会との共同で、白石東地区内13町内会の合同参加により、地域内の環境美化を目的に、町内会会員の方々と、同校学生諸君と引率教師の総勢470名の参加により実施されました。

当日は、午後1時30分に各町内会の公園に集合し、町内会の参加者の案内のもと、学生諸君は1グループ6～7名で路上・歩道上の各種ごみをくまなく拾い上げ、およそ1時間ほどで終了いたしました。

参加者の一部の方から「年々ごみは少なくなっているのではないか」「タバコの吸い殻が去年よりは少ないのではないか」という言葉があったそうです。

もしこれが本当であれば、大変喜ばしいことでもあります。たとえ一年に一回の実施でも、毎年実施していることに、少しずつ効果が出てきているのかな？

普段の清掃に関する啓蒙が、例えば各町内の戸建・アパートマンションの「ごみステーション」等の設置が徹底されている事の要因になっているのかもしれないと思いました。

昔の諺の「清潔な場所には、ポイ捨て無し」ということかもしれません。今後共、「クリーンアップ大作戦」活動を継続していくことが大切と思います。

清掃活動にご協力頂きました関係者各位に心よりお礼申し上げます。(田森)



## みんなであそぼう！ at 白石南公園

白石東地区まちづくり協議会主催の「みんなであそぼう！ at 白石南公園」は、前日からの降雨のため大谷地小学校体育館で行われました。昨年は、晴天に恵まれ、白石南公園で行うことが出来たのですが、天候には勝てませんでした。それでも、総勢380名の方々が参加してくれました。大谷地小学校ミニ児童館の子どもたちが大勢あそびにきてくれたり、雨の中、うさこ保育園の子どもたちもきてくれました。また、今年初めて、ちびっこランド南郷通り園の子どもたちがあそびにきて、ステージ発表もしてくれました。

いつもお世話になっている札幌商工会議所附属専門学校の学生は、ポスターの作成から「しろっぴー」の出演まで、色々な場面で活躍してくれました。札幌白石高校、札幌白陵高校、東白石中学校の学生にもお手伝い頂き、とても盛り上がりました。幼児からお年寄りまで、学生の協力を得ながら世代を超えて楽しめることは、素晴らしいことと思います。町内・地域の交流の場として、これからも続けて行きたいと思います。1月には、「雪であそぼう！ at 大谷地小学校」という冬のイベントも予定しています。是非参加して頂ければと思います。(東海林)



## 第7回 白石東地区 健康まつり

好天のもと第7回白石東地区健康まつりが9月27日〔火曜日〕13時30分から15時30分まで白石東地区センターで開催されました。

運営役員には、白石東地区町内会連合会、地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会、老人クラブ、地区センター、白石区社会福祉協議会、白石区保健福祉部、白石区第3包括支援センター、白石区介護予防センターなどからスペシャリストが参集し運営にあたりました。

2回の会議で、部屋の配置、使用機器の確保、当日の役割担当など、過去の経験を踏まえよりスムーズな運営をめざし検討したところです。

開始30分前には、参加者の皆さんが30名ほど並んで待っていました。

開始時には、希望コーナーへ殺到することが予想されるため、混乱のないよう人数を制限し入場していただきました。↓

